

質問に対する回答について  
工事名) 磐越自動車道 鳥屋山トンネル工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	<p>設計関係図書 設計図 (トンネル) 29/132 頁 トンネル掘削 DⅢa(H)-K-W の鏡吹付けの施工回数について、設計業務成果品 第2編トンネル数量計算書Ⅲ-34 頁では3回となっていますが、区間延長が9.3mあり、坑口切付範囲を考慮しても6回必要と思われますが正しいでしょうか。</p>	<p>閲覧資料に関する質問にはお答えできません。</p>
2	<p>設計関係図書 設計図 (参考図) 3/46 頁 加背割図の DⅢa(H)-R-K 断面について、⑦インバート部一次埋戻しの数量が5.295m<sup>3</sup>/mとなっていますが、正確には設計業務成果品 第2編トンネル数量計算書Ⅲ-17 頁の11.057m<sup>3</sup>/mと思われますが正しいでしょうか。</p>	<p>DⅢa(H)-R-K断面のインバート部一次埋戻し数量は5.295m<sup>3</sup>/mとなります。</p>

3	<p>設計関係図書 特記仕様書 28 頁</p> <p>トンネル掘削 DIIIa(H)-R-Kに「インバート部一次掘削のうち、インバート部一次埋戻しに使用するずりの掘削、積込、運搬、仮置き」と記載がありますが、このずりの運搬費はずり処理工に計上していないという解釈で良いでしょうか。</p>	その通りです。
4	<p>設計関係図書 特記仕様書 30 頁</p> <p>設計図（トンネル）33/132 頁</p> <p>D I (H)-A-K-L の吹付厚さについて、D I (H)-K-L の吹付厚さ 15 c m と区別して、20 c m としていると考えて良いでしょうか。</p>	その通りです。
5	<p>設計関係図書 特記仕様書 32 頁</p> <p>インバート埋戻し工 A について、土木設計数量算出要領 15-59 頁に「施工数量は、中央配管および横断排水管を控除しない数量とする」と記載がありますが、購入する数量は、中央配管および横断排水管を控除しない数量と、控除した数量のいずれを想定しているのでしょうか。</p>	貴社の施工計画に基づきお考えください。

6	<p>設計関係図書 特記仕様書 32 頁</p> <p>土木工事積算基準 7-5 頁 4-1 土量換算率(2)に、「購入材料等により出来形検測を行う場合の土量換算率を考慮した割増し」の記載がありますが、インバート埋戻し工 A の購入材料の割増しを考慮しているのでしょうか。</p>	<p>積算に関する質問にはお答えできません。</p>
7	<p>設計関係図書 特記仕様書 53 頁</p> <p>割掛工事費の工事用機械分解組立費について、割掛対象表参考内訳書に「油圧切削機 2,100 k g 級」の記載がありますが、「油圧切削機 2,100 k g 級」は自由断面トンネル掘進機と異なり、分解組立が必要な建設機械ではないため、工事用機械運搬費に該当するかどうかと思われますので御確認願います。</p>	<p>割掛対象表参考内訳書の内容に関する質問にはお答えできません。</p>
8	<p>設計関係図書 設計図（工事用仮棧橋）52/87 頁 86/87 頁 特記仕様書 17 頁</p> <p>「河川締切工」の大型土のうに使用する砕石について、特記仕様書の「再生資材の使用」に含まれていないことから、再生材ではなく新材を使用するものと考えて良いでしょうか。</p>	<p>その通りです。</p>

9	<p>設計関係図書 設計図（工所用仮棧橋）52/87 頁 86/87 頁 「河川締切工」の大型土のうに使用する砕石について、土のう撤去後の砕石の処理方法が分かりませんのでご教示ください。</p>	<p>土のう撤去後の砕石の処理方法は、工事契約後、別途監督員と協議するものとします。</p>
10	<p>設計関係図書 設計図（参考図）29/46 鳥屋山トンネル東坑口側工所用道路と西坑口側工所用道路の路盤材は撤去し、坑外ずり仮置場（東工区）へ運搬するようになっていますが、坑外ずり仮置場を撤去する際に、これら路盤材をどのようにするのか、ご教示ください。</p>	<p>坑外ずり仮置場復旧後、工所用道路から発生する路盤材を坑外ずり仮置場へ運搬してください。</p>
11	<p>設計関係図書 設計図（参考図）17～18/46 頁 仮設備配置図に記載のある取水ポンプ（取水設備）に要する費用はどこに計上するのかご教示ください。</p>	<p>取水ポンプ（取水設備）に要する費用は、関連する単価項目に計上してください。</p>

1 2	<p>設計関係図書 設計図（参考図）18/46</p> <p>西工区は機械掘削だけでなく、爆破掘削もあることから、爆破掘削分の二次側電力設備費も考慮しているものと考えて良いでしょうか。</p>	<p>貴社の施工計画に基づきお考えください。</p>
1 3	<p>設計関係図書 特記仕様書 51 頁</p> <p>先進ボーリング工で使用するボーリングマシンについて、機関出力などの仕様をご教示ください。</p>	<p>貴社の施工計画に基づきお考えください。</p>
1 4	<p>設計関係図書 特記仕様書 51 頁</p> <p>先進ボーリングの施工体制は下記のいずれを想定されているでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 8 時間 3 交替</li> <li>② 12 時間 2 交替</li> <li>③ 8 時間 2 交替</li> <li>④ その他</li> </ul> <p>④の場合、想定されている施工体制をご教示ください。</p>	<p>貴社の施工計画に基づきお考えください。</p>

15	<p>設計関係図書 特記仕様書 51 頁 先進ボーリング工はロータリーパーカッション方式ワイヤーライン工法等により行うものとありますが、2重管方式と単管方式のいずれとしているのでしょうか。</p>	<p>貴社の施工計画に基づきお考えください。</p>
16	<p>設計関係図書 特記仕様書 51 頁 先進ボーリング工のオールコア区間とノンコア区間において、インナーチューブなどの削孔ツールの要否を区別しているのでしょうか。</p>	<p>貴社の施工計画に基づきお考えください。</p>
17	<p>設計関係図書 特記仕様書 51 頁 先進ボーリング工の機械据付・撤去工の費用計上の有無をご教示ください。</p>	<p>特記仕様書24-36調査ボーリング工(10) 支払に記載の通りとなります。</p>

18	<p>設計関係図書 特記仕様書 51 頁 先進ボーリング工の支払いに「機械の運搬」と記載がありますが、この運搬はどこからどこへの運搬を示しているのか分かりませんのでご教示ください。</p>	<p>貴社の施工計画に基づきお考えください。</p>
19	<p>設計関係図書 特記仕様書 44 頁 盛土付帯工 吸着層工 A で使用する吸着シート (マット) について、吸着シート折り返し長は設計数量に考慮されていますが、重ねしる等の材料ロス率は考慮しているでしょうか。考慮している場合はいくらとしているでしょうか。</p>	<p>積算に関する質問にはお答えできません。</p>
20	<p>設計関係図書 特記仕様書 44 頁 土木工事積算基準 7-5 頁 4-1 土量換算率 (2) に、「購入材料等により出来形検測を行う場合の土量換算率を考慮した割増し」の記載がありますが、盛土付帯工 敷砂工 A の購入材料の割増しを考慮しているでしょうか。</p>	<p>積算に関する質問にはお答えできません。</p>

2 1	<p>設計関係図書  特記仕様書 17、44 頁  盛土付帯工 敷砂工 A で使用する砕石について、特記仕様書の「再生資材の使用」に含まれていないことから、再生材ではなく新材を使用するものと考えて良いでしょうか。</p>	<p>特記仕様書24-30盛土付帯工 (3) 材料2) 敷砂工に記載の通りとなります。</p>
2 2	<p>設計関係図書  特記仕様書 47 頁  工事用仮栈橋工の特殊覆工板についても「スクラップ控除費」を考慮していると考えて良いでしょうか。</p>	<p>特記仕様書24-32工事用仮栈橋工 (7) 支払に記載の通りとなります。</p>
2 3	<p>設計関係図書  特記仕様書 48 頁  工事用仮栈橋工の支払いに「スクラップ控除費」とありますが、これはスクラップ処分を指定していると考えて良いでしょうか。</p>	<p>特記仕様書24-32工事用仮栈橋工 (7) 支払に記載の通りとなります。</p>

24	<p>設計関係図書 特記仕様書 37、38 頁 24-23 交通保安要員について、「拘束時間：8:00-17:00」且つ「休憩時間における交代要員：無」となっております。8 時間労働ですが、交代要員は考慮しないのでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>特記仕様書24-23 交通保安要員 (1) 種別に記載の通りとなります。</p>
25	<p>その他 全般 本工事における確認です。 令和7年12月の建設業法改定に伴う措置として、単価表(明細書)又は工事費内訳書(明細書)において、入札金額の内訳として材料費、労務費、法定福利費、建設業退職金共済契約に係る掛金、安全衛生経費を記載する必要があるとの理解でよろしいでしょうか。 ご教示のほどよろしくお願いいたします。</p>	<p>記載する必要はございません。</p>
26	<p>その他 全般 本工事は施工箇所は、豪雪地域に該当しますが、機械損料には豪雪補正(トソ初工事で使用する機械を除く)がなされ、計上されていると考えて宜しいでしょうか。ご教示をお願いいたします。</p>	<p>積算に関する質問にはお答えできません。</p>

27	<p>その他 数量明細表 4～5/16 設計図（トンネル）36～40/132 特記仕様書 鉄筋工・ガス圧接の市場単価について、令和8年度の国交省積算基準改定に伴い、市場単価が廃止（物価資料の鉄筋工の項目が令和8年4月（春号）は記載なし）され、歩掛（材料費+組立加工）となりましたが、本工事におきましても、該当する工種については、歩掛で計上すると考えてよろしいでしょうか。ご教示をお願いいたします。</p>	<p>積算に関する質問にはお答えできません。</p>
28	<p>設計関係図書 特記仕様書 P.44、45 盛土付帯工 吸着層工 A においては、吸着マットを敷設するものと記載されております。一方で、P.45 の説明では、吸着シート（マット）の選定に要する費用については、監督員と受注者との協議により定めるものとされています。 このことから、盛土付帯工 吸着層工 A における吸着マットの材料費については、あらかじめ計上しておくべきか、あるいは上記の記載のとおり、監督員と受注者との協議により別途決定されるものとして、本項目では計上しない扱いでよろしいかご教示願います。</p>	<p>特記仕様書24-30盛土付帯工（3）材料に記載の仕様を満足する材料を計上してください。</p>
29	<p>設計関係図書 特記仕様書 P.51 設計図（トンネル）129～132/132 特記仕様書 24-36「調査ボーリング工」において、「ロータリーワイヤーライン工法等によるものとする」と記載されております。 つきましては、本工事における積算基準について、以下の資料に準拠しているものと理解してよろしいでしょうか。 アロードリル パーカッションワイヤーライン工法 標準積算資料（2024年度 鉦研工業株式会社）</p>	<p>積算に関する質問にはお答えできません。</p>

30	<p>設計関係図書 特記仕様書 P29, 30 吹付コンクリート A(t=25 cm) -K について、土木工事積算基準令和 7 年度版 19-32 表 12-5 には材料の明細が表示されていませんがご教示願います。</p>	<p>土木工事積算基準19-30表12-1を参照のうえ、貴社にて算出してください。</p>
31	<p>設計関係図書 特記仕様書 P29, 30 設計図トンネル (2/5) 数量総括表(1) P1/132 吹付コンクリート A(t=20 cm)-K、DIII(a)-1-K のインバート吹付コンクリートの材料の明細は下半配合のそれと同じでしょうか。異なる場合はご教示願います。</p>	<p>土木工事積算基準19-30表12-1を参照のうえ、貴社にて算出してください。</p>
32	<p>設計関係図書 設計図 参考図(5/5) P7, 8/46 坑口切付工図(1)、(2)数量表「土のう積」は設置撤去でしょうか。また、中詰め材料は土工における掘削土流用でしょうか。ご教示願います。</p>	<p>土のうについては、現場発生土を使用した土のうの製作、設置、撤去、自工区外盛土場Bへの中詰め材料の運搬、土のう袋の処分を含みます。</p>

3 3	<p>設計関係図書  設計図 工事用仮栈橋(3/5) P86/87  土のう締切工(碎石)の「碎石」の規格をご教示願います。</p>	<p>貴社の施工計画に基づきお考えください。</p>
3 4	<p>設計関係図書  特記仕様書 P52  酸性化可能性試験(特記 24-36 (6))は市販単価にはありませんのでご教示願います。</p>	<p>積算に関する質問にはお答えできません。</p>
3 5	<p>設計関係図書  設計図 工事用仮栈橋(3/5) P48/87  工事用栈橋仮栈橋 A における表(終点側土留工数量表)における親杭の施工機械は工事用仮栈橋 A と同じでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>貴社の施工計画に基づきお考えください。</p>

36	<p>設計関係図書 設計図 工事用仮棧橋(3/5) P32/87 ガードレールの支柱(工事用仮棧橋工 A 図 32/87)は工場制作でしょうか。ご教示願 います。</p>	<p>貴社の施工計画に基づきお考えく ださい。</p>
37	<p>設計関係図書 特記仕様書 P46、47 (3)材料 工事用仮棧橋工設置工B-2 期 間9ヶ月で区分の「中古品」とはどのよう な意味合いでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>中古品を購入するものとしてお考 えください。</p>
38	<p>設計関係図書 特記仕様書 P46、47 (3)材料 区分の「中古品」とは返納を伴わ ないことでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>特記仕様書24-32工事用仮棧橋工 (7)支払 工事用仮棧橋設置工に 記載の通りとなります。</p>

39	<p>設計関係図書 特記仕様書 P53 割掛対象表参考内訳書 【共通仮設費】仮設材 運搬費数量内訳（参考）数量内訳をご教示願います。</p>	<p>割掛対象表参考内訳書に関する質問にはお答えできません。</p>
40	<p>設計関係図書 特記仕様書 P32/87 24-18 インハート埋戻し工 A：購入材（C-40）の割増率をご教示願います。</p>	<p>積算に関する質問にはお答えできません。</p>
41	<p>設計関係図書 全般 土工、ずり処理工等のダンプトラックの速度は土木工事積算基準令和7年度版 P7-27 表 12-2 によるものでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>貴社の施工計画に基づき安全走行可能な速度でお考えください。</p>

4 2	<p>設計関係図書 特記仕様書 P29 鋼アーチ支保工DⅢ a (H) - I のうち、DⅢ a(H)-1-K について、土木工事積算基準令和 7 年度版には施工歩掛がありませんので、公表をお願い致します。</p>	<p>積算に関する質問にはお答えできません。</p>
4 3	<p>設計関係図書 特記仕様書 P29 鋼アーチ支保工DⅢ a (H) - II の DⅢa(H)-R-K について、土木工事積算基準令和 7 年度版には施工歩掛がありませんので、公表をお願い致します。</p>	<p>積算に関する質問にはお答えできません。</p>
4 4	<p>設計関係図書 金抜設計書 単価表 130 19 - ( 2 ) 交通保安要員 交通誘導警備員 A1. B1. B1(Y) の数量は交代要員を含めた延べ人数という理解でよろしいでしょうか。 ご教示願います。</p>	<p>特記仕様書24-23交通保安要員 (1) 種別に記載の通りとなります。</p>

45	<p>その他 全般</p> <p>コンクリート全般の材料単価について事前調査を行ったところ、NEXCO 基準単価と地元生コン組合（会津地区生コン共同組合）の単価に大きな差が生じている状況が確認されました。</p> <p>つきましては、当該単価差を踏まえた設計変更による対応が可能かご教示いただけますでしょうか。</p>	<p>工事契約後、別途監督員と協議するものとします。</p>
46	<p>設計関係図書 設計図（工事中仮橋）24/87 頁</p> <p>工事中仮橋工の支持杭について、ダウンザホールハンマ工法で使用する充填砂は、購入材と現地発生材のいずれでしょうか。</p>	<p>貴社の施工計画に基づきお考えください。</p>
47	<p>設計関係図書 特記仕様書 31 頁</p> <p>早期併合区間の鋼アーチ支保工の施工方法について、下半およびインバート部の労務編成は上半と同じと考えて良いでしょうか。</p>	<p>貴社の施工計画に基づきお考えください。</p>

48	<p>設計関係図書 参考積算条件書（その1）2頁 「中流動覆工コンクリート（T3-4）の価格には、繊維費・投入費・攪拌費・洗浄費は含まない」とあることから、攪拌費・洗浄費も別途計上するものと考えて良いでしょうか。</p>	<p>参考積算条件書には、T3-4の繊維を除いた材料価格のみ掲載しております。 その他に必要な費用は貴社の施工計画に基づき計上してください。</p>
49	<p>設計関係図書 設計図（トンネル）10/132 地質平面縦断図の地質凡例では当トンネルの地質が新第三紀層になっていますが、数量計算書のパターン別基本情報では、ずり処理インバートの地山等級は通常のC、D地質のものになっています。本工事でのずり処理工の地山等級は第三紀層C、Dと通常のC地質、D地質のどちらを想定されているのでしょうか。</p>	<p>設計図 トンネル 10/132 地質平面縦断図に記載の通りです。</p>
50	<p>設計関係図書 設計図（工事用仮栈橋）2、3、53、54/87頁 工事用仮栈橋A、Bの数量表でリースとなっていないH形鋼等の鋼材及び特殊覆工板はスクラップ控除を見込むと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>特記仕様書24-32工事用仮栈橋工（7）支払に記載の通りとなります。</p>

5 1	<p>設計関係図書 特記仕様書 27～29 頁 鏡吹付コンクリートに関して、トンネル掘削時の切羽での鏡吹付取壊し費用は計上していると考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>トンネル掘削時の切羽における鏡吹付取壊しは、トンネル施工の各単価項目に含まれます。</p>
5 2	<p>設計関係図書 特記仕様書 31 頁 ずり処理工 B1, B2 について、本工事では自工区外盛土場 A, B への運搬までの施工で、敷均し、締固めは受け入れの工事で施工すると考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>その通りです。</p>
5 3	<p>設計関係図書 特記仕様書 31 頁 ずり処理工 コンクリート殻の処理について、分別した鏡吹付コンクリート殻の運搬及び処分は関係法令に基づき実施するものとするが、これに要する費用については監督員と協議し定めるとありますが、当初積算においては分別した鏡吹付コンクリート殻の運搬処分費用は計上していないと考えればよろしいでしょうか。</p>	<p>その通りです。</p>

5 4	<p>設計関係図書  特記仕様書 31 頁  ずり処理工 コンクリート殻の処理について、切羽から坑外ずりズリ仮置き場までの吹付コンクリートの運搬費用は計上していると考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>その通りです。</p>
5 5	<p>設計関係図書  特記仕様書 47 頁  工事用仮栈橋工 設置工 A、設置工 B-1、設置工 B-2 には、「工法：ダウンザホールハンマ工法」の記載があります。一方、設計報告書（横浜工事事用道路設計編）には、ダウンザホールハンマ工法（砂充填）+バイプロハンマによる先端処理とあります。本工事の当初積算においては、積算基準の杭橋脚（ダウンザホールハンマ）のとおり、バイプロは含まない、ダウンザホール工法（砂充填）の計上と考えればよろしいでしょうか。</p>	<p>特記仕様書は主たる工法を記載しています。  なお、施工詳細については、設計図 工事用仮栈橋 4/87に記載の通りです。</p>
5 6	<p>設計関係図書  特記仕様書 47 頁  特殊覆工板は、区分で中古品となっていますが、特記仕様書のとおり、積算は中古品として計上していると考えればよろしいでしょうか。</p>	<p>積算に関する質問にはお答えできません。</p>

57	<p>設計関係図書 数量明細表 4/16 8-(2)型枠 T 本工事においては、インバート隅角部型わ くは見込んでいないと考えてよろしいで しょうか。</p>	<p>その通りです。</p>
58	<p>設計関係図書 設計図(参考図) 19/46 頁 工事工程表は、先進ボーリングを考慮とあ りますが、先進ボーリング中の掘削関係機 械の(供用日)損料は、単価表のトンネル掘 削に計上することよろしいでしょうか</p>	<p>関連する単価項目に計上してくだ さい。</p>